

患者さんへ

「看護師による末梢挿入式中心静脈カテーテル（PICC）挿入の実態と効果の検討」について

1. はじめに

臨床研究とはより良い診断や治療のために医学的なデータを得るさまざまな研究のことを言います。今回の研究は、診療記録・画像検査・血液検査等の情報を用いて調査する研究です。

2. 研究について

【目的】看護師によるPICC※1挿入の感染率と合併症発生率を調べ、医師による実施のそれらと比較します。

※1 PICC（ピック）とは、腕から挿入する中心静脈カテーテルです。
中心静脈とは、心臓に直接血液を運び入れる大きな静脈です。血管を刺激しないようにカテーテルを挿入し、中心静脈内にカテーテルの先端を留置します。

【対象】～ 2019年9月30日に当院でPICCの挿入・管理を受けた、あるいは受ける予定の患者さん。

【方法】

<研究に用いる試料・情報の種類>

試料：なし

情報：・患者さんについて：性別、年齢、主病名など ・PICC留置情報：挿入者の職種、挿入目的など
・PICC製品情報：固定部位、固定方法など ・施設手順：PICC挿入の教育の有無など

<研究に用いる試料・情報の提供方法>

提供先：大阪大学大学院医学系研究科

提供方法：提供先の研究分担者が、紙媒体を用いて情報収集を行います。

【研究予定期間】研究許可日～西暦2025年3月31日

【研究組織】大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻が主体となり研究を実施します。

【共同研究機関】京都府立医科大学医学部看護学科 京都府立医科大学大学院保険看護学研究科

基礎看護学分野 教授 内海桃絵

星ヶ丘医療センターを含む「日本看護協会の特定行為研修を終了した認定看護師の名簿（2018年10月1日現在）」から研究への同意を得られた施設

3. プライバシーの保護

この研究で得られた情報を取りまとめるために、共同研究機関にあなたの情報を提供しますが、あなたを特定できる情報は記載しません。また、この研究結果は学会や医学雑誌などに発表されることがありますが、個人が特定できないように配慮され、あなたのお名前や住所などが明らかになるようなことはありません。

4. 研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

5. 研究責任者への連絡

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく研究責任者に申し出てください。

担当部署： 星ヶ丘医療センター 看護部

責任者・担当者： 北田 美奈子 ・ 稲泉 信行

連絡先電話番号： 072-840-2641

